

鹿児島におけるスーダングラスの適品種選定

町田克郎 ・ *池田利徳 ・ 加治屋達 (鹿児島県畜産試験場 ・ *名瀬農業改良普及所)

Katsuro MACHIDA, Toshinori IKEDA and Itaru KAJIYA :

Evaluation on the Varietal Characteristics of Commercial Sudangrass in Kagoshima

鹿児島県では1985年頃からロールベラーやペールラップの導入が進み、新しい粗飼料調製技術として定着しつつあり、作業機械の効率的な稼働や年間多収作付体系の確立という観点から、春夏作としてスーダングラスの利用が検討されている。

本試験では、スーダングラスの奨励品種選定に資するために市販品種の収量性、形態的特性の調査を3年間にわたり行った。

1. 試験方法

供試品種：HS-K1(ヘイスーダン), HS-67(トップスーダン), TR-62(ドライスーダン), HS-8S(スーダン乾草), HS-38(ベストスーダン), KCS-202(乾草スーダン), PC-3079(ドライスーダンII), HS-33, PIPERの9品種。

栽培方法：栽培方法は第1表に示した。

第1表 播種量及び施肥量 (単位: kg/10a)

年	播種量 ^{a)}	施肥量				
		堆肥	石灰	N	P	K
1990	1.5	500	100	10	20	10
1991	1.5	500	100	10	20	10
1992	5.0	500	100	10	20	10

注) a) 播種法は条播 (条間30cm)

2. 結果

刈取り調査は原則として出穂期に行った。1990年は3回刈、1991年、'92年は2回刈であった。

1) 稈径

3年間の平均ではHS-K1が6.07mm, HS-67が6.09mmと細径であった。また、PC-3079は8.01mmと他の品種よりも径が大きく、特に1992年の2番草は11.3mmであった(第2表)。

1991年、'92年は1番草に比べて2番草の稈径が大きくなる傾向にあった。

2) 茎数

HS-K1は220.9本/m²であり、茎数が多かった。また、1m²当たりの茎数はいずれの品種も100本/m²以上であった。

1990年、'91年は1番草に比べて2番草の茎数が多くなる傾向がみられたが、1992年は傾向が異なった(第3表)。

3) 乾物収量

1990年、'91年は同量の播種量であったが、1990年が3回刈において695kg/10aに対し、1991年は2回刈で1030.6/10aと年次間差が大きかった。1992年は播種量を

増量したため乾物収量が増加した。

3年間の平均ではHS-K1が1525.3kg/10aと多収であった(第4表)。

4) 病害等

1992年の調査において6月中旬頃から全品種に紫斑点病の発生がみられた。発生の程度はいずれの品種も評点法の4程度であり品種間差は認められなかった。また、全品種に桜島の降灰による葉部の枯死が見られた。

3. 考察

以上の結果から稈径、茎数、乾物収量においてHS-K1が安定した能力を持つものと思われた。スーダングラスは紫斑点病に対する耐病性が低いので、発生の抑制技術を検討する必要があると考える。

第2表 稈径 (単位: mm)

品種	年度 番草	1990			1991		1992		3年間 の平均
		1	2	3	1	2	1	2	
HS-K1	5.5	5.4	5.7	6.3	7.6	4.5	7.5	6.07	
HS-67	5.8	4.5	5.7	5.7	8.3	5.5	7.1	6.09	
TR-92	6.3	7.9	6.8	6.6	8.4	5.0	7.3	6.90	
HS-8S	6.3	6.7	5.7	6.4	8.2	6.1	7.6	6.71	
HS-38	6.0	6.7	5.4	6.1	6.8	5.5	7.8	6.33	
KCS-202	6.4	7.0	8.3	6.4	8.7	5.2	7.0	7.00	
PC-3079	6.6	8.3	7.3	8.3	7.7	6.6	11.3	8.01	
HS-33	6.2	5.9	6.8	6.4	6.5	5.4	7.5	6.39	
PIPER	4.9	5.6	5.9	6.8	7.5	4.8	7.3	6.11	
平均	6.0	6.4	6.4	6.6	7.7	5.4	7.8	6.61	

第3表 茎数 (単位: 本/m²)

品種	年度 番草	1990			1991		1992		3年間 の平均
		1	2	3	1	2	1	2	
HS-K1	287	283	260	122	187	193	214	220.9	
HS-67	150	200	217	122	168	232	111	171.4	
TR-92	166	164	161	102	150	174	97	144.9	
HS-8S	184	217	103	114	182	215	120	162.1	
HS-38	210	226	176	129	217	206	127	184.4	
KCS-202	190	166	133	104	181	149	121	150.1	
PC-3079	179	163	134	72	147	182	58	133.6	
HS-33	183	237	166	97	165	207	126	168.7	
PIPER	241	261	146	109	172	213	177	188.4	
平均	198.9	213.0	166.2	107.9	174.3	196.8	127.9	169.3	

第4表 乾物収量 (単位: kg/10a)

品種	年度 番草	1990			1991		1992		年間平均 乾物収量
		1	2	3	1	2	1	2	
HS-K1	273.7	369.0	349.2	591.0	423.0	1048.6	1521.5	1525.3	
HS-67	194.8	296.5	224.4	568.7	440.8	634.7	1076.7	1145.5	
TR-92	183.5	212.8	236.3	729.5	627.1	696.8	1104.3	1263.4	
HS-8S	193.1	260.5	160.3	523.1	427.5	711.5	1163.9	1146.6	
HS-38	258.2	242.7	218.9	603.4	510.0	794.8	1238.1	1288.7	
KCS-202	212.1	243.1	216.3	569.1	504.9	756.0	1175.0	1225.5	
PC-3079	207.9	224.6	215.3	452.3	385.0	563.2	997.6	1015.3	
HS-33	187.7	256.2	209.9	594.0	440.0	693.3	1133.2	1171.4	
PIPER	192.6	268.5	148.9	522.5	363.9	768.0	1211.5	1158.6	
平均	211.5	263.8	219.9	572.6	458.0	740.8	1180.2	1215.6	